

令和5年度

(令和4年度事業)

教育に関する事務の管理及び執行の  
状況の点検及び評価に関する報告書

令和5年8月22日

矢祭町教育委員会

## 目 次

1 教育委員会点検・評価	2
2 点検・評価の方針について	2
3 点検・評価の構成	3
4 点検・評価の流れ	3
5 教育委員会制度	4
6 矢祭町の教育方針	6
7 教育委員会の活動	9
(1) 教育委員会委員選任状況	9
(2) 教育委員会会議の開催状況	10
(3) 教育委員会会議・総合教育会議以外の活動状況	13
8 教育委員会の自己点検・評価	17
9 学識経験者による外部評価	24
(1) 学識経験者	24
(2) 教育委員会会議についての意見	24
(3) 教育委員会事業についての意見	25
<参考資料1>	31
<参考資料2>	32

## 1 教育委員会点検・評価

平成 19 年 6 月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、教育委員会において、毎年、教育に関する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務づけられました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への教育委員会の内容説明等を行っていくために、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条の規定に基づき、令和 4 年度の教育委員会の点検及び評価を行い、教育に関する学識経験者の意見を付して報告するものです。

## 2 点検・評価の方針について

### 趣 旨

矢祭町教育委員会では、「まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち」をスローガンに掲げた第 6 次総合計画（令和 3 年度～令和 7 年度）の基本計画のひとつである「文化向上に ICT を駆使した、広い世界と繋がる教育環境づくり」に基づく、当該年度の具体的施策や重点事業等の実施状況について点検及び評価を行い、課題や今後の改善方策を明らかにするとともに効率的かつ効果的な教育行政の推進を図ります。

点検及び評価においては報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表することにより、教育委員会の責任体制を明確化するとともに、町民に対する説明責任を果たし町民に信頼される教育行政を推進します。

### 実施方法

- (1) 矢祭町の教育行政重点施策に基づき、学校教育、教育環境の整備、生涯学習の重点施策について点検及び評価を実施します。
- (2) 施策及び事業の総括を行うとともに、課題や改善策等を明確にします。
- (3) 毎年 1 回実施します。
- (4) 学識経験者の意見を聴取したうえで教育委員会がとりまとめます。
- (5) 文章はできるだけ簡潔にわかりやすく表現します。
- (6) 教育委員会は、点検及び評価に関する報告書を作成し、町議会に提出するとともに町民に公表します。

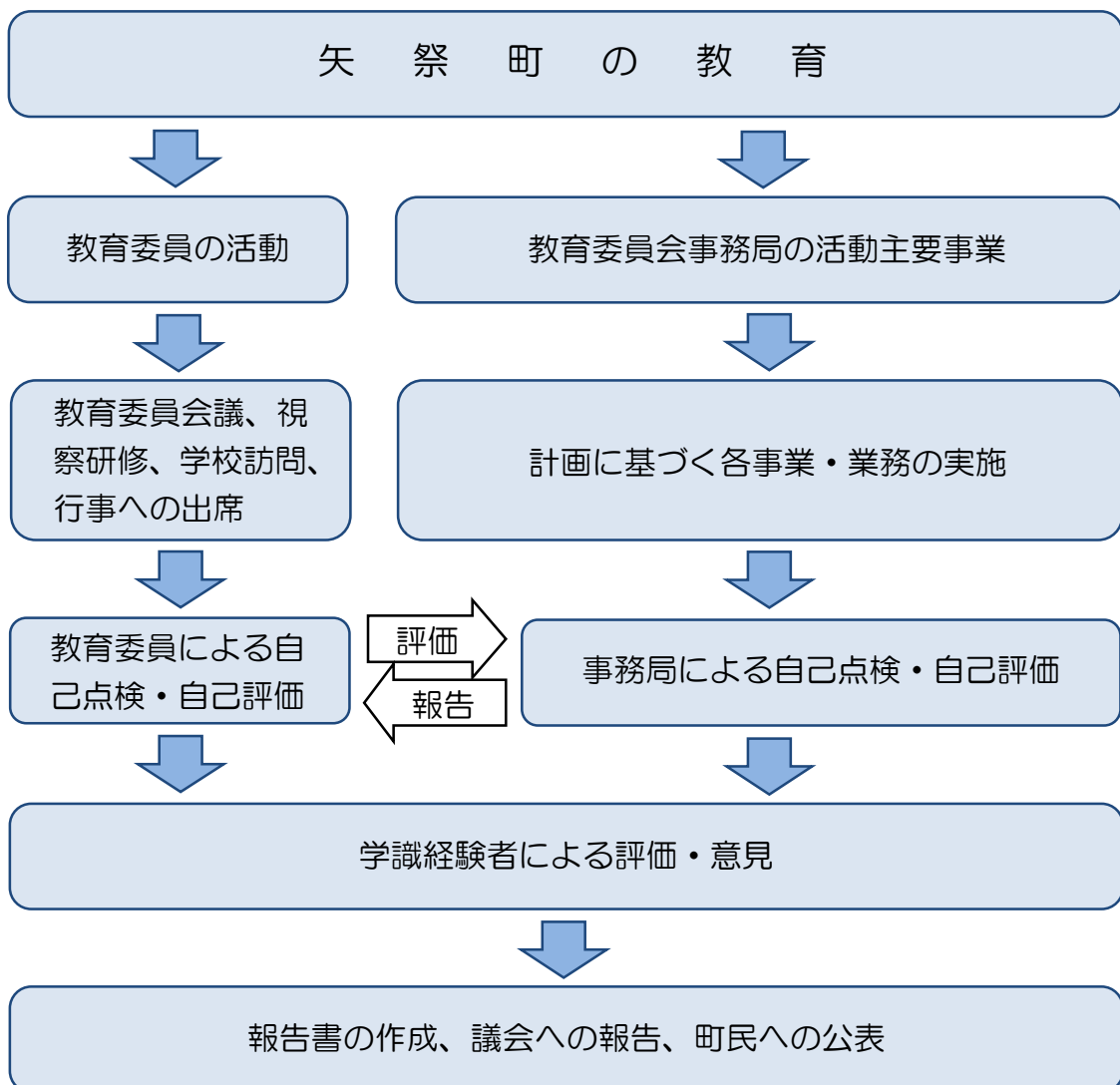
### 3点検・評価の構成

1 教育委員会会議の点検・評価

2 教育委員会事業の点検・評価

3 学識経験者による外部評価

### 4点検・評価の流れ



## 5 教育委員会制度

旧制度：～平成 26 年度

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の定めにより、教育に関する事務を処理するため、都道府県、市町村等に設置される合議制の執行機関です。

この教育委員会制度は、非常勤の委員で構成される教育委員会の委員の合議により、基本方針を決定し、それを教育長が事務局を指揮監督して執行するという制度のもと運営されています。

**教育委員会**は、5人の委員から構成されています。

**委員**は、地方公共団体の長が議会の同意を得て任命します。委員の任期は4年で、再任されることができます。

**委員長**は、委員の中から互選され、教育委員会を代表し、教育委員会の会議を主宰します。委員長の任期は1年ですが、再任されることができます。

教育委員会の権限に属する事務を処理するため、教育委員会に教育長と事務局が置かれています。

**教育長**は、委員長以外の委員の中から教育委員会が任命します。教育長は、教育委員会の指揮監督のもと、教育委員会の権限に属する委任された事務を処理します。

**事務局**は、教育長の統括のもと、教育委員会の権限に属する事務を処理します。事務局の組織は、それぞれの教育委員会の規則で定められています。

(教育委員会の仕事)

- ・学校など教育機関の設置、管理及び廃止
- ・教育財産の管理に関すること
- ・教育委員会や学校など教育機関の職員の任免その他の人事に関すること
- ・学級編制、教育課程、学習指導、生徒指導に関すること
- ・教育関係職員及び児童生徒等の保健・安全・福利厚生に関すること
- ・学校給食に関すること
- ・教育に関する調査・統計、教育相談、広報
- ・生涯学習の推進に関すること
- ・青少年健全育成に関すること
- ・生涯スポーツ・レクリエーションに関すること
- ・芸術・文化の振興に関すること、社会教育施設に関すること

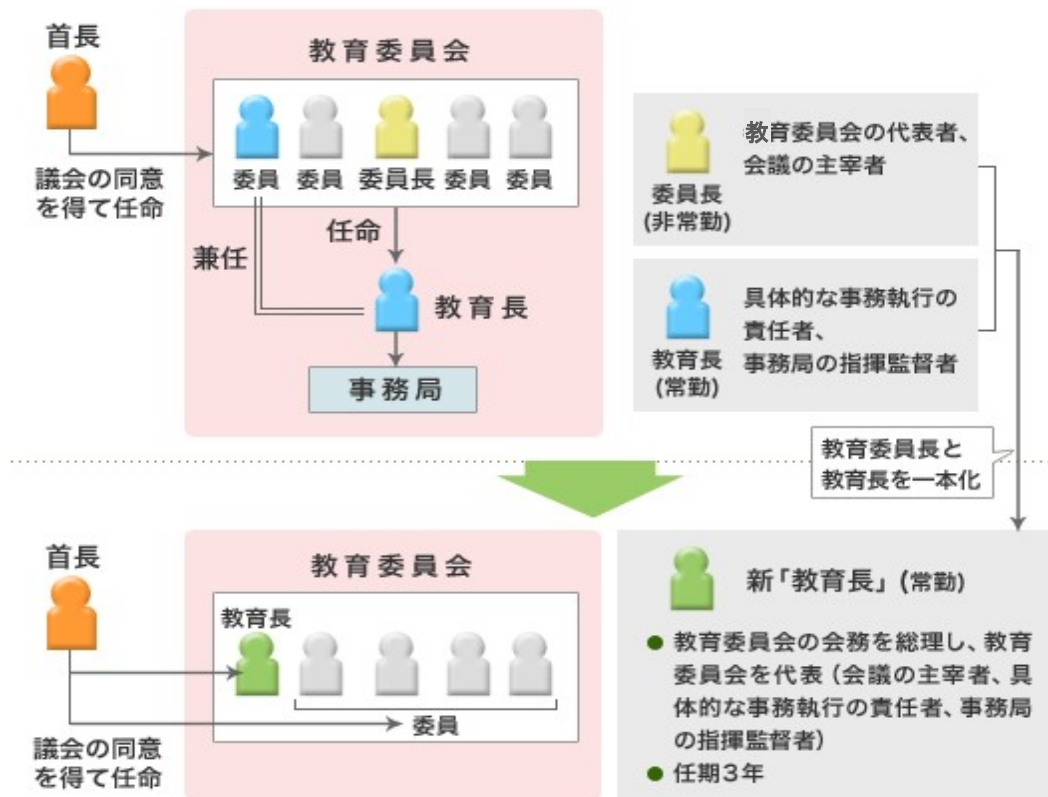
新制度：平成 27 年度～

平成 27 年 4 月 1 日に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部を改正する法律が施行されました。この法律では、教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保しつつ、地方教育行政における責任の明確化、迅速な危機管理体制の構築、首長（町長）との連携を図るとともに、地方に対する国の関与の見直しを図ることを目的としています。

新教育委員会制度では、これまでの教育委員会制度における教育長と教育委員長の役割を一本化した新「教育長」を置くこととなります。新「教育長」は、「教育長＝教育委員長」として、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表（会議の主宰者、具体的な事務執行の責任者、事務局の指揮監督者）し、任期は 3 年となります。他の教育委員は、これまでの制度どおり 4 年です。

なお、本町の教育委員会は、平成 30 年 6 月 18 日から新制度に移行しています。

教育委員会制度の改正イメージ



出展：文部科学省「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（パソフレット）」（PDF ファイル）より

## 6 矢祭町の教育方針

～矢祭町第6次総合計画 基本構想より～.

町の将来像

「まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち」

施策の体系

「文化向上に ICT を駆使した、広い世界と繋がる教育環境づくり」  
(教育・生涯学習分野)

多世代交流を促進し地域全体で子育てする環境づくりを推進します。また、ICT 技術を活用し、矢祭町に留まらず世界へ羽ばたく教育環境の整備をハード・ソフトの両面から支援します。

さらに、町民が生涯にわたってさまざまな学習・スポーツ活動に取り組み、地域において心豊かに生きがいをもって暮らせる環境づくりを目指します。

### 矢祭町の教育構想

未来にはばたく子どもが育つ地域づくりを推進し、地域を愛する人材を育てるため、家庭・学校・地域社会が連携して教育の充実を図るとともに、生涯に亘る全町民の生きがいづくりを目指し、一人一人が自ら学ぶ意欲と豊かな心を育む広い世界と繋がる教育環境づくりに取り組みます。

矢祭町が目指すまちづくり・人づくり実現に向けて、学校教育分野では、多世代交流を促進し地域全体で子育てする環境づくりを推進します。また、ICT 技術を活用し、矢祭町に留まらず世界へ羽ばたく教育環境の整備をハード・ソフトの両面から支援します。特に、園・小・中の学びの連続性を活かした特色ある取り組みを向上させていきます。

生涯学習分野では、町民が生涯にわたってさまざまな学習・スポーツ活動に取り組み、地域において心豊かに生きがいをもって暮らせる環境づくりを目指します。

### 目指す将来像

～子どもの笑顔があふれるまち～

- ◇ 知・徳・体の調和がとれ、自己実現をめざす人
- ◇ 自然を愛し、自由と平和を大切にする社会人
- ◇ 郷土に貢献する社会人
- ◇ 日本で、世界で活躍できる国際人

## (1) 学びの充実

### ① 幼児教育の充実

- 保育・幼児教育の充実を図ります。

### ② SOCIETY5.0時代に即応した学びの提供

- 楽しく学び、基礎学力の定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力の育成に取り組めます。

### ③ 生涯学習の推進

- 自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができるように努めます。

## (2) 豊かな心の育成と生徒指導

### ① 心の教育の充実

- 教育のあらゆる場で「命を大切にし、豊かな心を育む教育」を目指します。

### ② いじめ・不登校への対応

- 問題行動の早期発見、早期対応に取り組めます。

### ③ 読書活動の充実

- 「読書の街」としての特色ある取り組みを推進します。

### ④ 青少年の健全育成

- 子どもたちが、健やかに成長できるような支援体制を整えます。

## (3) すこやかでたくましい体づくり

### ① 健康教育の充実

- 幼児期からの長期的な見通しに立った健康教育の充実を図ります。

### ② 体力づくり、スポーツの推進

- 子どもの体力向上に取り組めます。

### ③ 生涯スポーツの充実

- スポーツを通じて生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営むことができる社会環境の整備に努めます。

## (4) 教育環境の整備

### ① 人的環境の充実

- きめ細かな指導ができるよう、人的配置を充実させます。

### ② 学びの環境整備

- G I G Aスクール構想の推進に取り組めます。

### ③ 高田基金による教育支援

- 基金を活用し、各種支援を充実させます。



(5) キャリア発達支援の充実

① キャリア教育の推進

➤ 未来を担う人材を育成します。

② 職業に関する学習・活動の充実

➤ 職業に関することに興味をもたせます。

③ 郷土教育の推進

➤ 地域の歴史財産を保護・活用し、学習機会をつくります。

(6) 家庭・地域・学校・行政の連携

① 園・小・中の連携強化

➤ 園・小・中学校の連携を強化し、学びの連続性を保障します。

② 各関係機関との連携強化

➤ 役割を明確にし、それぞれの教育的機能のよさを生かしながら学びを支援します。

③ コミュニティースクールの推進

➤ 地域とともにある学校を目指します。

## 7 教育委員会の活動

### (1) 教育委員会委員選任状況

令和4年4月1日から令和4年6月20日まで

職名	氏名	任期	当初就任日
教育長	菊池篤志	R4. 4. 1 ~ R6. 6.17	R4. 4. 1
教育長職務代理	鈴木秀典	R3. 3.15 ~ R7. 3.14	R2. 3.13
委員	富永美智子	R元 5.13 ~ R5. 5.12	H28. 3.30
委員	佐川幸信	R3. 10. 1 ~ R7. 9.30	R元. 5.13
委員	藤井健一郎	R3. 6.18 ~ R7. 6.17	R3. 6.18

令和4年6月21日から令和5年3月31日まで

職名	氏名	任期	当初就任日
教育長	菊池篤志	R4. 4. 1 ~ R6. 6.17	R4. 4. 1
教育長職務代理	佐川幸信	R3. 10. 1 ~ R7. 9.30	R元. 5.13
委員	富永美智子	R元 5.13 ~ R5. 5.12	H28. 3.30
委員	鈴木秀典	R3. 3.15 ~ R7. 3.14	R2. 3.13
委員	藤井健一郎	R3. 6.18 ~ R7. 6.17	R3. 6.18

## (2) 教育委員会会議の開催状況

教育委員会の会議は、定例会を12回、臨時会を1回開催し、議案等を審議しました。また、平成27年4月1日に施行された改正後の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の4の規定に基づき、矢祭町総合教育会議を1回開催しました。

開催日	会議名	出席委員	議 題
R4. 4.19	第1回 定例会	5	(報告) ・専決処分報告について 矢祭町スクールソーシャルワーカー設置要綱の制定について
R4. 5.19	第2回 定例会	5	(議案) ・令和4年度矢祭町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ・矢祭町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について ・令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について (その他) ・福島県市町村教育委員会連絡協議会東白川支部定期総会並びに研修会について ・教育委員学校等訪問日程について
R4. 6.21		5	教育委員学校等訪問(園・小・中・児童クラブ)
R4. 6.21	第3回 定例会	5	(議案) ・矢祭町学校運営協議会委員の委嘱について ・矢祭町いじめ問題等対策委員会委員の委嘱について ・令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について ・矢祭町教育委員会教育長職務代理者の指名について ・矢祭町教育委員会委員の議席の決定について (その他) ・今後の教育構想等について ・令和4年度総合教育会議について
R4. 7.19	第4回 定例会	5	(議案) ・矢祭もったいない図書館協議会委員の委嘱について ・令和5年度使用小学校・中学校教科用図書等の採択について (その他) ・令和4年度(令和3年度事業)教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書(素案)について ・矢祭町総合教育会議について ・令和4年度 教育委員・教育長研修会について

開催日	会議名	出席委員	議 題
R4.7.26	総合教育会議	4	(協議・調整事項) <ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動の地域移行について</li> <li>・読書のまちづくり活動の推進について</li> </ul>
R4.8.25	第5回定例会	5	(議案) <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度(令和3年度事業)教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告について</li> <li>・「矢祭町教育委員会公印規程」の一部を改正する教育委員会告示について</li> <li>・「矢祭町読書の日」制定に関する規則を廃止する規則について</li> <li>・「矢祭もったいない文庫等設置要綱」の制定に関する教育委員会告示について</li> </ul> (その他) <ul style="list-style-type: none"> <li>・「全国学力・学習状況調査」及び「ふくしま学力調査」について</li> </ul>
R4.9.20	第6回定例会	5	(その他) <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバス安全管理マニュアルについて</li> <li>・令和4年度事業「教育委員会(教育委員)自己評価」(上半期)の実施について</li> <li>・研修会について  ①福島県市町村教育委員会連絡協議会県南ブロック研修会  ②東白川支会研修会</li> </ul>
R4.10.20	第7回定例会	5	(議案) <ul style="list-style-type: none"> <li>・矢祭町部活動の地域移行検討委員会設置要綱の制定について</li> <li>・令和4年度東白川郡における特別支援教育等に関する要望書について</li> </ul> (その他) <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期教育委員自己評価に伴う教育委員会事業の実績報告について</li> <li>・総合教育計画について</li> </ul>
R4.11.22	バス運行状況確認	5	こども園送迎バス運行状況確認(実車確認)
R4.11.22	第8回定例会	5	(議案) <ul style="list-style-type: none"> <li>・矢祭町総合教育計画について</li> <li>・矢祭町部活動の地域移行検討委員会委員の委嘱について</li> </ul> (その他) <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度やまつりこども園入園児の募集について</li> </ul>

開催日	会議名	出席委員	議 題
R4.12.20	第9回 定例会	5	(その他) <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まち」の未来を語る会～中学生と町長の懇談会～について</li> <li>・コミュニティスクールの進捗について</li> <li>・令和5年「二十歳の成人式」について</li> </ul>
R5.1.18	第10回 定例会	5	(報告) <ul style="list-style-type: none"> <li>・専決処分報告について 幼稚園区域外就園の許可について</li> </ul> (議案) <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度矢祭町大学入学一時金貸付の募集について</li> <li>・コミュニティスクールに係る「学園名」について</li> </ul> (その他) <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度やまつりこども園（保育部・幼児教育部）入園募集結果について</li> <li>・令和4年度子ども議会の開催について</li> <li>・令和4年度若鮎チャレンジサポート事業表彰式について</li> <li>・卒園・卒業式、入園・入学式の開催について</li> </ul>
R5.2.21	第11回 定例会	4	(報告) <ul style="list-style-type: none"> <li>・専決処分報告について 幼稚園区域外就園の許可について</li> </ul> (議案) <ul style="list-style-type: none"> <li>・矢祭町立矢祭中学校部活動指導員設置要綱の一部を改正する教育委員会告示について</li> <li>・令和5年度学校給食費並びに納入について</li> <li>・令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の追加認定について</li> </ul> (その他) <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時教育委員会の開催予定日について</li> </ul>
R5.3.2	臨時会	5	(議案) <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度小・中学校教職員人事異動の内申について</li> </ul>
R5.3.16	第12回 定例会	5	(報告) <ul style="list-style-type: none"> <li>・専決処分報告について 幼稚園区域外就園の許可について</li> </ul> (議案) <ul style="list-style-type: none"> <li>・矢祭町地域学校協働活動事業実施要綱の制定について</li> <li>・矢祭町教育研究会設置要綱の一部改正について</li> <li>・教育に関する事務の点検評価委員の委嘱について</li> <li>・区域外就学の許可について</li> </ul>

### (3) 教育委員会会議・総合教育会議以外の活動状況

教育委員会会議、総合教育会議以外に各種事業、大会・研修会への出席、学校訪問等を行いました。

実施日	各種事業・大会・研修会等	場 所
R4 . 4. 1	矢祭町定例校長会	中央公民館
R4 . 4. 6	矢祭小学校・矢祭中学校入学式	小・中学校
R4 . 4. 8	やまつりこども園入園式	やまつりこども園
R4 . 4.13	町村教育長会議	Web 会議
R4 . 4.22	点検評価委員会	中央公民館
R4 . 4.24	矢祭もったいない図書館ロゴデザイン発表会	もったいない図書館
R4 . 4.25	矢祭町定例校長会 社会教育委員・公民館運営審議委員会	矢祭中学校 中央公民館
R4 . 4.26	町教育研究会推進委員会 子ども会育成会連絡協議会	矢祭中学校 中央公民館
R4 . 4.27	町長・教育長学校等施設訪問	こども園、中学校
R4 . 4.28	緑の少年団結団式 稚鮎の放流 町長・教育長学校等施設訪問	矢祭小学校 久慈川 スインピア・レスポワール矢祭
R4 . 5.10	災害時における支援物資受入れ配送協定式	矢祭町役場
R4 . 5.12	矢祭町スポーツ少年団総会	中央公民館
R4 . 5.13	市町村教育委員会連絡協議会東白川支会理事会	鮫川村公民館
R4 . 5.21	矢祭小学校運動会	矢祭小学校
R4 . 5.25	矢祭町いじめ問題等対策委員会 学校運営委員会	中央公民館 矢祭小学校
R4 . 5.26	矢祭町定例校長会	矢祭小学校
R4 . 5.28	第 14 期子ども司書講座開級式	もったいない図書館
R4 . 5.31	東白川地区特別支援教育推進協議会 東白川地区社会教育委員連絡協議会総会	埴町公民館 矢祭町中央公民館
R4 . 6. 3	女性団体連絡協議会総会 町長・教育長学校等訪問	中央公民館 小学校・児童クラブ
R4 . 6. 5	矢祭町ハイキング教室	行先：裏磐梯「五色沼」
R4 . 6.12	県民スポーツ大会矢祭町大会	町営運動場
R4 . 6.21	教育委員会学校等訪問	園・小・中
R4 . 6.24	幼年消防クラブ入団式	やまつりこども園
R4 . 6.27	矢祭町学校給食センター運営委員会	矢祭小学校

実施日	各種事業・大会・研修会等	場 所
R4 . 7. 7	域内教育長会議・教科用図書採択地区協議会 青少年育成町民会議総会・矢祭町学校運営協議会	白河合同庁舎 ユーバル矢祭
R4 . 7. 12	矢祭町定例校長会	やまつりこども園
R4 . 7. 13	社会教育委員研修会	もったいない図書館
R4 . 7. 15	町教育研究会 研修会	矢祭小学校
R4 . 7. 16	ふるさと創生人づくり講演会：レスリング須崎優衣選手	ユーバル矢祭
R4 . 7. 21	文化財保護審議会	山村開発センター
R4 . 8. 1	矢祭もったいない図書館協議会	もったいない図書館
R4 . 8. 23	若あゆチャレンジサポート激励金交付式	町長室
R4 . 8. 24	福島県知事講演会及び情報交換会	ユーバル矢祭
R4 . 8. 25	教育委員・教育長研修会（Web 開催）	図書館特別書庫
R4 . 8. 30	矢祭町定例校長会	矢祭小学校
R4 . 8. 31	市町村対抗競技に出場する町代表チーム合同結団式	矢祭町役場
R4 . 8. 31	通学路安全推進会議・点検	町内
R4 . 9. 27	矢祭町定例校長会	矢祭中学校
R4 . 10. 1	やまつりこども園運動会	やまつりこども園
R4 . 10. 4	防犯パレード	矢祭中学校⇒矢祭小学校
R4 . 10. 5	市町村教育委員会連絡協議会東白川支会理事会	もったいない図書館
R4 . 10. 9	県南総合防災訓練	東橋下河川敷等
R4 . 10. 15	矢祭中学校並木丘祭 手づくり絵本コンクール第1次審査	矢祭中学校体育館 もったいない図書館
R4 . 10. 20	市町村教育委員会連絡協議会東白川支会研修会	ユーバル矢祭
R4 . 10. 21	若あゆチャレンジサポート激励金交付式	町長室
R4 . 10. 22	矢祭小学校学習発表会	矢祭小学校
R4 . 10. 25	手づくり絵本コンクール最終審査会	もったいない図書館
R4 . 11. 1	矢祭町文化祭 ～3日	山村開発センター
R4 . 11. 4	域内教育長会議	白河合庁3階303
R4 . 11. 7	矢祭町定例校長会	矢祭小学校
R4 . 11. 8	大子町教育委員会教育長との情報交換	大子町役場
R4 . 11. 11	学力向上授業研究会 若あゆチャレンジサポート激励金交付式 ふくしま駅伝矢祭町チーム壮行会	矢祭小学校 矢祭町役場 ユーバル矢祭
R4 . 11. 12	矢祭町青少年の主張大会	ユーバル矢祭
R4 . 11. 17	福島県町村教育長協議会研修浜大会	新地町
R4 . 11. 17	市町村対抗福島駅伝競走大会（出発式・報告会）	中央公民館・ユーバル矢祭

実施日	各種事業・大会・研修会等	場 所
R4 . 12. 2	第1回教育長・校長合同会議	県南教育事務所
R4 . 12. 3	やまつりこども園生活発表会	やまつりこども園
R4 . 12. 4	第27回矢祭ふれあい駅伝競走大会	スインピア矢祭周辺
R4 . 12.10	手づくり絵本フェスタ～絵本コンクール表彰式～表彰式	ユーパル矢祭
R4 . 12.13	学校運営委員会	矢祭小学校
R4 . 12.19	矢祭町定例校長会	やまつりこども園
R4 . 12.20	『まち』の未来を語る会 ※町長と中学生の懇談会	矢祭町役場
R4 . 12.23	若あゆチャレンジサポート激励金交付式	町長室
R5 . 1. 8	二十歳の成人式	ユーパル矢祭
R5 . 1.13	矢祭町定例校長会	矢祭中学校
R5 . 1.15	矢祭もったいない図書館開館16周年記念事業 ～～かとーゆーこワークショップ～～	もったいない図書館
R5 . 1.17	第2回教育長・校長合同会議	棚倉町文化センター
R5 . 1.21	生涯学習事業合同閉級式 子ども司書認定式	山村開発センター もったいない図書館
R5 . 1.24	矢祭町部活動の地域移行検討委員会	もったいない図書館
R5 . 1.25	矢祭中学校 合格さんバッチ贈呈式	矢祭中学校
R5 . 1.28	刀剣展示イベント（28・29日）	ユーパル矢祭
R5 . 2. 1	給食センター運営委員会	矢祭小学校
R5 . 2. 2	矢祭町特別支援対策委員会	中央公民館
R5 . 2. 8	文化財防火査察	東館・戸塚地区
R5 . 2. 9	第2回いじめ問題対策委員会	中央公民館
R5 . 2.10	教育長・校長合同会議	棚倉町文化センター
R5 . 2.11	スインピア矢祭ファン感謝デーイベント ニューティーチャー事業	スインピア矢祭 矢祭小学校
R5 . 2.14	東白川町村教育長協議会 15:00～ 学校運営協議会	埴町公民館 矢祭小学校
R5 . 2.16	矢祭町教育研究会推進委員会	矢祭中学校
R5 . 2.20	矢祭町地域学校保健委員会	保健センター
R5 . 2.21	子ども議会	役場 議場
R5 . 2.24	若あゆチャレンジサポート激励金交付式	町長室
R5 . 3. 2	第4回域内教育長会議 矢祭町校長会	棚倉町役場3階委員会室 中央公民館
R5 . 3. 7	若あゆチャレンジサポート激励金交付式	町長室
R5 . 3.11	青少年町民会議事業 10:00～ ～～名字研究家高信幸夫氏講演会～～	ユーパル矢祭



実施日	各種事業・大会・研修会等	場 所
R5 . 3.13	矢祭中学校卒業証書授与式	矢祭中学校
R5 . 3.16	学校支援ボランティア活動	矢祭小学校
R5 . 3.17	やまつりこども園修了証書授与式	やまつりこども園
R5 . 3.23	矢祭小学校卒業証書授与式	矢祭小学校
R5 . 3.24	第5回域内教育長会議 矢祭町校長会	棚倉町役場3階委員会室 中央公民館
R5 . 3.28	小中学校教職員合同離任式	矢祭町役場

## 8 教育委員会の自己点検・評価

区 分	点 検（実施内容・課題・対策）	評価
<b>(1) 学びの充実</b>		A
① 幼児教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ やまつきこども園の子育て支援</li> <li>・ 園舎での掲示環境の充実</li> <li>・ 小学校へのつなぎを意識した「ことば領域」の指導の充実</li> <li>・ 運動に親しみ、自ら運動を楽しむ園児の育成</li> </ul> <hr/> <p>○適材適所の人員を配し、日々園児の指導、支援にあたっている。          ○園小中の連携、保護者と積極的にコミュニケーションを取ることには非常に大事なこと。これからも続けてほしい。          ○充実した保育・教育活動で子どもたちも笑顔で園生活を送っている。          ○SSWの活動が15回、活発に動いている。          ○小学校1年生の先生が訪問して良い交流ができています。          ●地域の実情を考慮し保護者の声も参考にしながら、さらに保育の質を高めていってほしい。          ●日々熱心に指導にあたられている先生方に感謝したい一方、課題にも記述されているが、先生方の資質向上を図る機会（研修）が少ないことや人事交流が全くないことが危惧される。</p>	A
② 確かな学力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 思考力、判断力、表現力を育成する授業の充実</li> <li>・ 夢や希望を育むため、生活習慣の改善による学習習慣の確立</li> <li>・ キャリア教育の推進（読書活動と調べ学習）</li> <li>・ 「主体的・対話的で深い学び」の実現</li> <li>・ アクティブ・ラーニングの研修と実践による学力向上</li> <li>・ 外国語教育の充実（小学校における体験学習の推進と中学校との連携） 放課後英会話教室</li> </ul> <hr/> <p>○教育環境が刻々と変化する中、先生方は子どもたちと向き合ってよく頑張っている。          ○学力差の対応や基礎学力の定着に先生方も頑張っている。          ○タブレットによりICT、ロイロノートと良い流れとなっている。          ○プリティッシュヒルズでの体験活動は、外国への知識や関心を高める意味で、良い取り組みとなっている。          ●海外修学旅行が中止となっている中学生にも体験する機会があっても良いのでは。          ●新指導要領のもと、様々な内容が新たに加わり、先生方の負担は増すばかりである。          ●学力の向上を図るために何が足りないのかといったことを議論して、手立てを講じなければ同じことの繰り返しである。（教職員の意識改革）</p>	A
③ 特別支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な児童生徒支援理解とその支援</li> <li>・ 「個別の教育支援計画」並びに「個別の指導計画」の作成推進</li> <li>・ 特別支援教育対策委員会の開催</li> </ul> <hr/> <p>○町内全職員で研修会を実施し、支援を要する幼児・児童・生徒情報を共有し、支援理解と実践にあたられている。          ○多くの参加で特別支援教育対策委員会は評価したい。          ○町内全職員で研修会を実施し、支援を要する幼児・児童・生徒情報を共有し、支援理解と実践にあたられている。          ●今後も園・小・中が連携して支援にあたってほしい。          ●内容が伝わりにくく評価が難しい。          ●2月に開催された対策委員会で幼小中の対象児について情報が共有されたことは、今後の就学支援に向けて意義ある会合ではあるが、年1回で十分か？</p>	A

区 分	点 検（実施内容・課題・対策）	評価
④よりよい学校運営のための研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小・中学校の経営・運営への支援（実践により特色を明確に打ち出す）</li> <li>・ 教育課程の管理と評価、施設・設備・備品等の有効活用</li> <li>・ 未来を担う人材の育成を意識した指導法の研修（タブレット、電子教科書等）</li> <li>・ 園・小・中学校 15 年間の連続した教育充実のための連携強化（学びの連続性）</li> <li>・ GIGA スクール構想の推進</li> </ul> <hr/> <p>○施策通りの活動ができており、GIGA スクール、ICT アドバイザーの動きはとても良い。</p> <p>○ICT 端末使用方法やアプリの研修会等、数多く行われており、先生方も前向きに取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●研修成果を授業で発揮してほしい。</li> <li>●子どもたちの授業風景も見てみたい。</li> <li>●日々変わる現代教育において、教職員はいつの時代でも研修が求められる。昔は与えられたものでも良かったが、現在は自ら求めていかないと立ち遅れてしまう。”矢祭町でこんな研修を受けて勉強になった”という声を聞きたい。</li> </ul>	A
<b>(2)豊かな心の育成と生徒指導</b>		A
①豊かな心を育む教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「考え、議論する」主体的に学ぶ道徳教育の充実</li> <li>・ 体験活動、ボランティア活動等主体的な活動の充実（挨拶、言葉遣い）</li> <li>・ 国際理解を深め、自他のよさを認め、尊重する心を育てる行事の充実</li> <li>・ 郷土の伝統や文化の理解促進の場の教育課程への位置づけ</li> <li>・ 園・小・中学校の交流活動の充実（判断力、表現力、コミュニケーション能力の育成）</li> </ul> <hr/> <p>○職場体験やボランティア活動など充実した活動が行われている。</p> <p>○各学校での出前授業が行われており評価したい。</p> <p>○園小中を超えた先生の活動。また、園児が小学校で授業を受けたりすることで、先生方にとっても、新たな発見がある。</p> <p>○各項目ごとに様々な取り組みがなされ、成果が得られていることがうかがえる。</p> <p>○今後も幼児は遊びや行事を通して、小中学生は道徳や体験学習を通して、心の成長を育てていただきたい。</p> <p>○道徳教育の充実のため、日々授業研究されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●園・小・中の交流活動をさらに深めて行ってほしい。</li> <li>●修学旅行につなげるために、中2のプリティッシュヒルズ体験日数を3泊程度に増やしてはどうか。</li> </ul>	A
②問題行動の早期発見、早期対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町内生徒指導担当者連絡会の開催（年 2 回程度）</li> <li>・ 町定例校長研修会、いじめ問題等対策委員会や総合教育会議での実態把握</li> <li>・ SC や SSW 等関係機関並びに園・小・中学校との連携</li> <li>・ 早期発見・早期対応のための研修の充実やアンケートによる実態把握</li> </ul> <hr/> <p>○小中とも毎月のアンケートや諸会議等を通して、きめ細かな取り組みがなされている。</p> <p>○町独自で SSW を採用し、子どもたちの支援を行えることは素晴らしい。</p> <p>○関係機関や関係者間の連携は図られており、これからも情報共有を深めてほしい。</p> <p>○SC や町採用の SSW で対応がされており、評価するが、相談件数が多いと思うので、その対応が必要なのではないか。</p> <p>○生徒指導の連絡会を廃して、校長会等でその都度情報共有を行うようになったことは大いに評価したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●事案が発生したとき、問われるのは学校の対応なので、管理職は常に詳細を把握しておく必要がある。</li> <li>●貧困、ヤングケアラー等、新たな問題がでてきているので、早期の情報収集にも配慮願いたい。</li> </ul>	A

区 分	点 検（実施内容・課題・対策）	評価
<b>(3)すこやかでたくましい体づくり</b>		A
①健康教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生命を尊重する心と健全な身体を育てる講演会・体験活動の充実</li> <li>・ 地域学校保健委員会、子どもの健康を考える連絡会の開催</li> <li>・ 矢祭町の健康課題への対応（むし歯予防、肥満防止、受動喫煙防止）</li> </ul> <hr/> <p>○むし歯のない子どもが増えたことは、良い傾向である。今後は肥満対策にも注意してほしい。</p> <p>○IP 電話を使つての、子どもの健康を考える連絡会の啓蒙活動、これからも続けてほしい。</p> <p>○町担当部局と学校との連携が図られ、健康面への取り組みが計画的に行われているようだ。</p> <p>○児童生徒の健康課題について、全職員が共通理解を図り、関係機関と連携を取り、課題解決に向けて取り組んでいる。</p> <p>●最近、虫歯予防を含む口内の健康が叫ばれているので、幼小中とも”むし歯ゼロ”を目指していただきたい。</p> <p>●肥満の子への対応はして欲しいが、一人あたりのむし歯数が増えているので、長い目で引き続き指導して欲しい。</p>	A
②体カづくり、スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園・小・中学校の連携した運動身体づくりの実践</li> <li>・ 運動の日常化、習慣化への取り組みの充実</li> <li>・ こども園「体育教室」の小学校へのつなぎと発展</li> <li>・ 全校児童生徒を対象とした基礎体力向上策の日課表への位置づけ</li> <li>・ 町スポーツ行事等への参加の促進（広報の充実）</li> </ul> <hr/> <p>○ふれあい駅伝が多くの参加者のもとで開催できて良かった。</p> <p>○小学校では体育の授業以外にも様々な時間を使って体カづくりに取り組んでいる様子がわかる。</p> <p>○継続することで、全国平均値を上回ることは十分可能である。</p> <p>○コロナ禍で、体を動かす機会がない中、こども園の体力測定や体育教室は運動能力を育む意味でも有効な取り組みである。今後はこの体験を小・中学校につなげていけるような、プログラムの検討も必要では。</p> <p>●脳の発達には体を動かすことも大切だと聞きます、矢祭町の体カづくりのめだまとなるよう、幼・小・中と一貫した体カづくりのカリキュラムを作成してはどうか。</p> <p>●矢小タイムは評価するが、もっと活動を増やしてほしい。</p>	A

区 分	点 検（実施内容・課題・対策）	評価
<b>(4)教育環境の整備</b>		A
① 園児・児童・生徒の学びの環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ やまつきこども園の施設の利活用（受け入れや子育て支援事業の充実）</li> <li>・ 学びの環境を整備し、不適応児童生徒の復帰支援と出現防止</li> <li>・ 0歳から15歳までに必要なことを身に付けさせる一貫した教育の充実</li> <li>・ GIGAスクール構想に伴う、ICT機器の整備と研修の充実</li> </ul> <hr/> <p>○「0歳から15歳まで、一貫した教育の充実」の取り組みに期待する。</p> <p>○子どもたちのために、日々の学びの環境整備に努力されている。</p> <p>○園小中15年間を見据えた教育は本町ならではの取り組みとして大いに評価できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●小学校で算数を苦手としている児童が多いと思われるので、別室で指導できる体制を整えたい。</li> <li>●これからもっとタブレットも発達すると思うので、今後もいろいろとやってほしい。</li> <li>●学びの環境の一つに「通級」指導があるが、施策が導入されて約30年も経つのに、未だに郡内に1カ所だけというのは、とても残念である。</li> <li>●人材不足という課題はあるが、不適応で苦しんでいる児童生徒は増加しており、対策が必要である。</li> </ul>	A
②人的環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導主事、町講師、教育支援員、特別支援教育支援員、学校司書、校務員、配膳員、交通誘導員、SSWの配置（役割を明確にして責任を果たす）</li> <li>・ ALT（小・中学校）の配置と活用</li> <li>・ 出前講座による講師の招聘（法務局、税務署、警察、民間からの支援を活用）</li> </ul> <hr/> <p>○他町村に比べれば人的配置が充実しており、きめ細かな指導が受けられる体制となっている。</p> <p>○多くの外部講師により出前講座があり、大変評価できる。</p> <p>○出前講座は様々な分野の方の話が聞けて、非常に面白い企画である。</p> <p>○人的配置は十分だと思うので、これらの人材を子どもたちのために有効に活用してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●業務のスリム化によって、人材不足を解消することができないか。まずは、こども園から検討を。</li> </ul>	A
③高田基金による教育支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若鮎チャレンジサポート事業の継続（表彰制度、奨学助成制度、学校支援金制度）</li> <li>・ 学校支援金による検定資格取得への補助</li> </ul> <hr/> <p>○学校の特色のある活動を支援するために有効活用が図られている。</p> <p>○表彰制度に該当しない子どもについても検定資格取得の際に補助があり、充実した教育支援になっている。</p> <p>○児童生徒の意欲をやるうで、ありがたい支援である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学校支援金は目的外使用にならないよう計画書や報告書を整えたい。</li> <li>●支援金などは充実しているが、奨学助成金については広報がたりない。</li> <li>●小学校に算数検定を導入してはどうか。</li> </ul>	A

区 分	点 検（実施内容・課題・対策）	評価
④園・小・中学校の通学費助成の継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園・小・中学校の通学費助成の継続</li> </ul> <p>○遠距離通学家庭にとってはありがたい助成であり、良く補助されているので継続していただきたい。</p>	A
⑤児童クラブ、子ども教室の継続開設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童クラブ、子ども教室の継続開設</li> </ul> <p>○コロナ禍の中でも良く活動できている。</p> <p>○ふるさと探検隊の活動事業は評価できる。</p> <p>○限られた資源の中で努力し実施できている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●児童クラブの運営施設が分かれているのは、管理面、安全面で課題があると思われるので、改善を検討されたい。</li> <li>●児童クラブ支援員の人数を増やした方が良いのでは。</li> <li>●支援を要する児童については、安全面からも対応できる職員を、できればマンツーマンで配置したい。</li> </ul>	B
⑥子育て支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別な支援を要する園児への保育支援の継続実施</li> <li>・ 入園料・授業料の軽減の継続</li> <li>・ やまつきこども園を活用した子育て支援</li> <li>・ 給食費補助の継続と食育の推進</li> </ul> <p>○給食費の無償化については、原油価格や物価高騰等経済状況を踏まえての判断で遅くはない。十分補助しているので現状のままで良い。</p> <p>○いろいろと支援されている。</p> <p>○預かり保育は評価できる。</p> <p>○地域の実情に合った支援がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●預かり保育においても支援を要する園児への対応職員を配置することが不可欠ではないか。</li> <li>●給食費については、子どもに対する他の施策と総合した取り組みとして考え、理解いただくため子育て支援について、他町村よりも手厚い支援を行っていることを広く広報すべきじゃないか。</li> <li>●給食費については、（難しいが）検討が必要では。</li> </ul>	A

(5)キャリア発達支援の充実		B
①キャリア発達を促す要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習内容や指導方法の工夫</li> <li>・ 生活・学習習慣の確立</li> <li>・ 課題解決型学習の推進</li> <li>・ 体験的な活動の充実</li> </ul> <hr/> <p>○研修を重ねながら子どもたちの育ち段階に合った指導がされている。 ○「こども議会」や「町の未来を語る会」は大変評価できる。今後も続けてほしい。 ○学習内容や指導方法の工夫等がされている。 ●ただ体験させればいいというものではない。 ●いろいろな活動はしているがもう少し機会があっても良いのでは。 ●”キャリア発達とは何か””キャリア教育とどう関係しているのか””普段の授業から、どうキャリア発達を促すのか”等々全職員が研修を受け、意識した実践が行われなければ評価は難しい。</p>	B
②職業に関することに興味を持たせる活動の継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先生方が語る、生徒が語る、生徒同士が語り合う</li> <li>・ 職業に関する読書活動並びに職業調べ</li> <li>・ 地域の職業調べ学習</li> </ul> <hr/> <p>○小学生が、中学生から中学校のことを聞くことは、先生から聞くのとは、また違って、新鮮な気持ちで聞くことができ、大変良い取り組みである。 ○各学年の学習内容に応じて、職場見学や体験活動を実施され児童、生徒の興味、関心啓発が図られている。 ●職業への興味関心を図る取り組みがなされていることはうかがえるが、機会が少ないのでは。 ●事業として取り組んではいるが、今後充実を図って欲しい。 ●地域の人材を活用して職業観について学ぶ機会が、もっと多くてもよいのでは。</p>	B
③郷土教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「郷土福島を知る子どもの本」による郷土学習</li> <li>・ 判断力、表現力、語る力、語り合う力を養う読書活動の充実</li> <li>・ もったいない図書館との連携による学習指導の充実</li> </ul> <hr/> <p>○資料は常に新しいものが求められるので、更新が可能な資料（副読本の電子データ化）改訂は大いに役立つと思う。 ○副読本を活用し、自分たちが住む町の様子や暮らし、歴史について学習されている。これからも総合的な学習に位置づけ積極的に行っていただきたい。 ●ちょっと内容が分かりにくいので、もっと分かりやすくしてほしい。 ●社会科副読本を活用した郷土学習は多いが、他町村から来ている教職員がどれほど資料を読み込んで指導しているかが大きなカギである。</p>	A

区分	点検（実施内容・課題・対策）	評価
<b>(6) 家庭・地域・学校・行政との連携</b>		A
①園・小・中学校の行動連携	<p>学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を活用した、地域・家庭とともにある学校の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援の充実（小・中学校の保護者との交流事業）</li> <li>園・小・中学校における交流授業の拡大・充実</li> <li>町のよさへの興味・関心の高揚のための連携</li> <li>地域人材を活用した学校（園）行事開催による連携</li> </ul>	B
	<p>○園・小・中の情報が互いに共有され、授業参観や乗り入れ授業も実施されおり、交流が図られている。さらに保護者等の交流も実現されると良いのでは。</p> <p>○町の目玉施策の1つであるCSの立ち上げから間もないが、一歩ずつ動き始めているようだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●町内に1つずつの園・小・中なので、さらに連携を深め続けてほしい。</li> <li>●CSの活動が形となって見えることを期待したい。</li> <li>●学校運営協議会の1期目が終わり、2期目のさらなる発展を期待します。</li> </ul>	
②各関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>●もったいない図書館との連携を図る学校司書（司書教諭等）の活用</li> <li>●預かり保育・特別支援教育の充実（相談体制の充実）</li> <li>●矢祭町青少年育成町民会議と園・小・中学校の連携強化（広報活動の充実）</li> <li>●町文化団体との連携強化（学校施設を活用した活動の推進）</li> <li>●「ゆめ学園」制度との連携強化（ゆめ学園生徒を講師として招聘）</li> <li>●「ゆめ活」ポイント制度の広報と連携</li> </ul>	A
	<p>○先生を呼んでの講演会等大変良いと思います。</p> <p>○関連機関の機能を生かし、おのおのの役割を明確にし、子どもたちにより良い学びが提供できている。</p> <p>○園学校と関係機関との細かな連携の取り組みがうかがえる。</p> <p>○いろいろと活発に活動されていて、大変評価できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもの減少が進む中、子供会の存続、「夢学園」制度や「ゆめ活」ポイント等のPR不足など、関係機関との検討課題は多い。</li> <li>●預かり保育は、働く保護者にとってとても有難い制度であるが、平均して何時頃まで預かっているのか。保育員に負担はないのか検討が必要。</li> <li>●高齢者が中央公民館で活動するとき、階段がきついと聞いたことがある。学校施設はどの程度開放しているのか。</li> </ul>	

【評価基準】

A	事業計画目標を達成し大きな成果あり
B	事業計画目標を概ね達成し成果あり
C	事業計画目標を概ね達成したが成果が乏しかった
D	事業計画目標を遂行できなかった



## 9 学識経験者による外部評価

### (1) 学識経験者

令和 5 年度（令和 4 年度事業）教育委員会事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価にあたって、次の 3 名の学識経験を有する方から意見や助言をいただいた。

（順不同・敬称略）

氏 名	所 属 等
古 張 金 一	元矢祭町教育委員会教育長
小 室 通 子	元やまつりこども園副園長
菊 池 典 比 古	元 特 別 支 援 学 校 教 諭

### (2) 教育委員会会議についての意見

令和 4 年度は、定例会が 12 回、臨時회가 1 回、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づく総合教育会議が 1 回開催されており、矢祭町のより良い教育に向けて熱心な議論が行われ、多様化・複雑化する教育環境の変化に対応すべくその機能を果たしてきたものと認められる。

定例会では、要綱の改正や廃止、規則の制定や認定、様々な委員の委嘱など各種案件を教育委員会として慎重審議され、その機能を十分果たしているものと思われる。また、教育環境の整備に努められ、各機関の情報収集や学校訪問などの形態を経て、教育施設の安全管理や学力向上等に関し、見逃すことなく意見を交わし、会議を行うことで効果のある実践につながっていることが窺える。

教育委員会会議以外では、月ごとに数々ある行事や会議・大会等に参加し、教育行政のみならず事務全般に渡り、委員として町民と直接関わり町政発展のために尽力していることは素晴らしい。各種行事や大会等で感じた課題や疑問を会議で取り上げ、解決に向けて事業や計画の修正、改善に努め、町教育行政の進展につなげてほしい。

教育委員会として自己評価を区分ごとに細かく丁寧に行い、改善点を明らかにしていることは、事業の充実・発展につながるものと思われる。

### (3) 教育委員会事業についての意見

#### ①教育委員会事務局の役割や対応は適切になされているか。

令和3年度の点検評価結果を踏まえ、大綱の見直し、骨太の方針の作成など矢祭町の教育方針を明確にし、園・小・中学校連携を見据えた一貫性のある教育を推し進めるため、学校運営協議会の充実に努めてこられた事は素晴らしい。園・小・中学校と地域が連携を深めるためには、さらなる事務局の働きかけが重要であり、連携の状況や課題を、園・小・中学校だけでなく、広く町内に広報し、町民からの理解を得ることで、共に園・小・中学校を創りあげていこうとする思いとなり、その姿勢こそが子どもたちの成長につながると思われる。地域と教職員一人一人の連携が強固なものとなるように教育委員会のなお一層の対応が必要であり、学校運営協議会の指導助言を生かした目標の設定や方策の決定がなされるよう進めていただきたい。ただし、運用にあたっては教職員や事務局員の負担とならないように、外部の有能な人材の活用など、さらなる工夫が求められる。

また、より良い学校運営のために、指導主事による園・学校訪問はとても効果があり、コロナ禍の不安や対応策、問題解決の検討等活動は多岐にわたっており、職員が安心して業務に専念できるよう、速やかな指導・助言が行われており、今後も引き続き出先機関への訪問を随時実施していただきたい。

#### ②教育委員会主要事業・重点施策の遂行により、成果は上がっているか。

##### (学校教育の重点施策)

キャリア教育の一環として「読書タイム」が設定されていることは、様々な文章を読むことで、自分なりの考え方ができるようになり、子どもの思考力の向上につながる。今後も継続し、受信(読書)したものを発信(発表)する機会を作っていただきたい。

確かな学力の育成について、「新指導要領のもと先生方の負担は増している」という意見があったが、先生方の校務分掌上の業務において、「やること」、「やらないこと」と思い切った整理をしないといつまでも負担は減らない。トップダウンの掛け声ではなく、実際に現場で従事する先生方一人一人が意見を出し合い検討していただきたい。

小学校高学年になると、自分の将来について考える機会が増えると思うが、それぞれが夢をもち、それに向かっていくために、自分はどのような人で在りたいか、何を基準に考え、行動するのか「自分の原理・原則」を立てることが大切になってくる。「信条、理念」に関しては例えば、「正直、誇りを持つ」など、「貢献、功績」であれば、「感謝、人のためになることをする」、「価値観」であれば、「大切にしたいもの、家族」など、「豊かな心を育む教育の充実」につながる教育となる。

職員の研修・資質の向上については、各学校・園が各1ヶ所となり、比較・競争が生じず、マンネリ化に陥りやすく「井の中の蛙」と化さないよう、園内・校内研修を積極的に実施し、また外部研修や関係する各種会議に出席し、現状の把握に努め、見聞を広め刺激を受けることが大切であり、自分の役割や立場を十分理解し、使命感をもち、それらに見合った保育や教育ができるよう研修体制を構築してほしい。

学力向上のため、教育課程の工夫、テストへの対応、教育機器の活用、学習環境の改善のためのメディアコントロール、さらにキャリア教育の推進など様々な角度からの取り組みがなされ、成果が期待できる内容となっている。また、教職員が、互いの学びや実践を共有し、同じ指導案を用いることで省力化を図り実践に結び付け、成果を上げることが求められる。共通の教材・素材、指導案を活用し、お互いに成果を確かめるなど、実践の結果をフィードバックし、次のステップにつなげてほしい。

特別支援教育については、園児、児童生徒はもちろん、保護者の理解が大切になってくる。研修会が開催され情報の共有が進んでいると思われるが、回数を積み重ね指導技術の向上に努めてほしい。

今後はGIGAスクール構想により、様々な教育機器が導入され、授業や家庭学習でも使われる事で、危機管理も重要になってくる。専門家が配置されているので、活用を図り、安心・安全な環境のもと児童生徒の学力向上につなげてほしい。

### ③教育委員会主要事業・重点施策の遂行により、成果は上がっているか。 (生涯学習の重点施策)

生涯学習ボランティア登録者が新規に出ていることは、町民に対する趣旨の浸透、広報の成果であり評価したい。今後は登録者の活用、不足している分野についての募集促進が必要である。

各種事業の取り組みについては、コロナ禍が長引いている中で感染対策や感染防止の最善の取り組み方を実践しながらも、令和3年度よりは活動の種類や時間増など変化も見られ、リモートでの活動等、指導者の努力に感謝すると共に成果がみられた。少子高齢化が進んでいる中で、将来矢祭町を担う子どもを育てていくためにも、矢祭町の現実、魅力、地形、特産物や品(町の季節風土に合わせたもの)を知らせ、生きるために必要な資源を大切にすることを育くみ、町の水道水ができる経緯や設置のしくみなど水の大切さや、米・野菜の栽培といった経験や体験をすることで、現在の生活について自覚と感謝の心を育ててほしい。

コロナ禍での事業展開は制限が多く、わずかなスタッフでの対応は大変だったと思われるが、様々な事業が実施できたことは素晴らしい。

文化祭、芸能発表会についてはコロナ禍で制約が多い中、事前に撮影した動画による芸能発表などの工夫がされており、コンパクトな文化祭ではあったが、発表する場を設けられたことは、練習時のモチベーションも高まり、今後の団体の維持、活動意欲にも影響するので、大いに成果が出た事業となった。

令和大学については、方部ごとの参加人数に偏りがみられ、65歳からの新たな登録者が入っておらず高齢化が進み、登録者数が減少傾向となっている事が気になる。加入対象となる（65歳以上）若い年代層への勧誘に努めていただきたい。高齢者と園児との交流など異年齢で実施できる講座は、良いことである。さらに新たな企画を考え、高齢者や若者との交流が充実したものになることを期待したい。

ふるさと探検隊員については、年々増加傾向にあり、好奇心旺盛な低学年の定着、リーダー的存在となる高学年が増加したことは、良い傾向であり、登録者がぬけずに年々スライドし、自分の成長を実感しつつ、郷土愛、自然の素晴らしさを育む事業となることを期待する。

もったいない図書館については、職員不足の中、様々な行事を開催し図書館への関心をもたせていることは評価できる。これからも、来館者を待つだけでなく、外に出て講座を開くことや本の紹介など、町民のニーズに合った活動に努めてほしい。

手作り絵本コンクールが14年継続し全国的に定着、毎年多くの作品が応募され、町民からの入賞者も増えてきたことは、絵本教室や子ども司書講座など地道な活動の成果であると思われる。また図書館のロゴマークが誕生したことは喜ばしい。もったいない図書館と園・小・中の連携については、図書館自体が様々な事業を展開している中で、職員の負担が大変であると思うが、さらに連携を強化し図書館の活用を図り、読書量を増やすとともに、職業に関する本の紹介や各職種の専門家を招いての講座など、小学生も興味・関心もてるようなキャリア教育の開催や学校施設を活用した、親子・一般者向けに読書活動を提供できるような事業を展開できると良いのではないか。また、手作り絵本コンクールとの関わりから、「吉岡良太夫の生涯」（絵本）が刊行されることは素晴らしい。今後は絵本の刊行だけではなく、この絵本を用いて吉岡良太夫を町民に広く知らせるような町民参加型の事業を企画してはどうか。

青少年育成町民会議では「やまつりっ子宣言」など様々な施策が実践されていることは素晴らしく、成果を上げていることもあるので、成果を共有し、広く情報を提供できるようにすると良いのではないかと。

青少年の主張矢祭大会は、今後少子化が進む中、出場者が限定されてくるものと考えられる。運営の仕方を工夫していかないと、一部の児童生徒の活動に終わってしまう恐れがあるので、今後は社会人（青年）やこども園児の参加など、形態を変えて実施できないか検討が必要なのではないかと。また、青少年育成のための施設・設備については、スインピアやまつり、舘山ランドや来る里の杜など自然環境を含めて、町内外から参加しやすい行事を開催するなど、施設を使った町民の交流イベントを企画し、さらなる利用促進・活用を図っていくことが求められる。

スポーツの振興に関しては、協会への加盟団体、構成員とも減少が続いており、体力を維持し健康年齢を引き上げるためにも、早急な対応が必要である。また、スポーツ愛好者の減少はスポ少等の指導者不足にもつながっており、今後はスポーツ指導者を育成する上でも、支援が必要なのではないかと。

町民参加型のイベントについては、ハイキング教室や朝ランなど健康推進事業が提供されていることは素晴らしく、さらにすそ野が広がっていくように、専門家からの助言や、参加者の健康増進につながる企画を考え提供してほしい。

郷土教育の推進については、小・中学生に対し様々な事業が展開されており、郷土の伝統や文化への理解促進につながっていると思われる。今後さらに郷土を愛し、郷土に貢献できる人材が増加するように事業の点検・評価をしっかりと行う必要がある。そのためにも、町の文化財や地元で活躍している方や企業の情報提供が不可欠であるが、町の文化財の多くが個人所有であり、情報提供・広報をどのように進めていくのか課題も多く、所有者や町民の理解を得ながら、町の宝を活用する方法を考えていく必要がある。

郷土の良さに触れ、町民との触れあいをもつことで、町外に出ても、町に貢献しようとする心が育つものと思われる。

また、歴史だけではなく、郷土の自然（動植物、地質、化石等）や郷土料理（食育）など年齢に応じた教育も取り入れ、専門家講師を招くなど、実物を見たり、触れたりする場があっても良いのではないかと。

**④教育委員会主要事業・重点施策の遂行により、改善を図っているか。**  
**(教育施策全般)**

コミュニティスクール（CS）が設置され2年が経過し、CSで協議した内容を基に園小中を貫いた15年間の一貫性ある方針の下、幅広い教育を行えることは素晴らしく、また、CSにとどまらず各分野で外部講師による専門的指導が受けられる機会も増えてきているので、大いに利用し、町民との交流をはかりながら、地域の特性や出来事を後世に伝受していただき、話を聞くことで、子どもたちが想像と現実との違いに気づいたり、発見したりと更なる興味・関心をもつきっかけとなれば良いのではないかと。

町民は教育情報に興味・関心が強く、特に子どもたちの行動・活躍の情報を楽しみにしている町民が多くいるにもかかわらず、現在は情報紙の廃刊等により、見聞が乏しくなっている。町として積極的に情報を発信してほしい。

指導主事が専任で配置されていることは、教員の指導力向上に大変有効だと思われる。今後も継続してほしい。

学校教育全般について、児童生徒の伸張は、家庭と学校の両輪にて成し得るものなので、保護者の意見を取り込み、協力関係の下で進めたい。

健康教育の充実は、子どもたちが大人になった時に、あの時こうすればと後悔しないようにむし歯、肥満、受動喫煙防止などの取り組みを強化して、人生100年時代への対応として継続して行ってほしい。健康に過ごすことの大切さを繰り返し学ぶことで、自他の生命の尊重につながるようにしたいものである。歯っぴー通信による情報発信は保護者の意識改革・対応に大いに成果があると思われ、保護者に意識させることが肝心であり、保護者自身がむし歯では、子どもに影響してしまう。町独自のむし歯予防の方策を強化して、肥満防止にも成果を上げてほしい。特に幼児を持つ保護者に、食の大切さを広報し、食生活の改善は、むし歯、肥満防止につながるということを理解してもらえるようにしたい。

学校教育グループと生涯学習グループとが同部屋になったことは良い。さらに日常的にそれぞれの事業展開に耳を傾け、情報を共有し、良さを生かした事業展開ができるようになると良い。

体力向上推進については、将来の健康寿命の基礎となることがあると思われる。運動が好きな子どもたちを育てることは、健康な生活を送ることができる大人が育つことになり、町にとって大きな財産となる。体力・運動能力向上へ向けた取り組みは、一部成果が上がっていることもあるが、学年によって差があるのは、成長段階のこともあるが、学校としての組織力が問われる。こども園の体育教室は、効果があると思われる。小・中学校でもこども園で身に着けた力を継続・発展させる取り組みを実践してほしい。

体力が数値化された結果をどう生かしていくのか、具体的な方策が求められる。教育課程への位置づけは当然ながら、教師一人一人が、実践することである。特に小学校では、担任が校庭に出て、児童と遊ぶことが必要である。コロナ禍でも成果を上げていることもあるので、分析結果を共有し、実践に生かしてほしい。また、数値化したものを分析することはとても大事である。指導の結果を客観的に評価できる。そのためには、取り組みの反省にもあるように、各種大会やコンクール、町内外の行事に積極的に参加するように促してほしい。参加したいという意欲を育てたい。

## ＜参考資料1＞

令和4年度 園児・児童・生徒数・学級数（4.1 現在）

### 1. やまつりこども園

	区分	0歳児	1歳児	2歳児	計
保育部	幼児数	2	15	24	34
	学級数	1	1	1	3

	区分	3歳児	4歳児	5歳児	計
幼児教育部	園児数	31	35	37	103
	学級数	2	2	2	6

### 2. 矢祭小学校

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
児童数	49	42	49	28	46	46	16	276
学級数	2	2	2	1	2	2	3	14

### 3. 矢祭中学校

区分	1年	2年	3年	特別支援	計
生徒数	38	35	38	8	119
学級数	2	2	2	2	8

### 4 園児・児童・生徒数の推移

区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
保育部	61	67	84	64	77	83	76	79	60	53	40
幼児教育部	97	88	82	133	142	132	139	128	149	129	119
小学校	311	285	275	270	265	261	263	266	254	263	267
中学校	183	189	168	162	140	140	138	141	131	127	116
計	652	629	609	629	624	616	616	614	594	572	542



## <参考資料2>

### 令和4年度 教育費予算現額・執行済額

(単位：千円)

款	項	目	予算現額	執行済額	執行率
1	教育費		566,045	555,465	98.10%
	1	教育総務費	113,461	112,489	99.10%
		1 教育委員会費	593	591	99.70%
		2 事務局費	101,159	100,202	98.90%
		3 教育支援費	11,709	11,696	99.70%
	2	小学校費	58,323	55,861	95.80%
		1 学校管理費	47,268	44,910	85.20%
		2 教育振興費	5,720	5,616	97.90%
		3 語学指導費	5,335	5,335	100.00%
	3	中学校費	78,090	77,528	99.30%
		1 学校管理費	62,139	61,676	92.50%
		2 教育振興費	10,613	10,517	96.70%
		3 海外修学旅行費	3	0	0.00%
		4 語学指導費	5,335	5,335	100.00%
	4	社会教育費	64,717	63,414	98.00%
		1 社会教育総務費	16,749	16,500	88.00%
		2 公民館費	6,678	6,331	94.60%
		3 図書館費	27,629	27,316	98.50%
		4 読書の街づくり推進費	5,302	5,214	98.80%
		5 文化財保護費	8,359	8,053	97.80%
	5	保健体育費	132,696	128,138	96.60%
		1 保健体育総務費	8,313	7,770	95.70%
		2 給食センター費	61,539	61,117	99.10%
		3 町営グラウンド費	3,112	2,972	93.20%
		4 体育センター費	3,983	3,856	89.30%
		5 町民プール運営費	55,749	52,423	99.40%
	6	幼稚園費	118,758	118,035	99.40%
		1 幼稚園費	118,758	118,035	89.30%
2	民生費		76,006	75,387	99.20%
	1	児童福祉費	76,006	75,387	99.20%
		1 保育所費	59,522	59,060	99.00%
		2 児童クラブ費	16,484	16,327	93.60%

※民生費及び児童福祉費の予算現額及び執行済額は教育委員会関係のみの金額です。